

ひだまり

目次

散歩道	1
さくら千手園	
活動報告「アトリエホーム」	2
クリスマス会	2
千手園日記	3
木の宮学園	
さわやか芸能発表会	4
ミニイベント「クリスマスパーティー」	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
クリスマス会	6
地域生活支援センター レインボー	
レインボー企画「銚子旅行」	6
南部よもぎの園	
バス旅行	7
佐倉市さくらんぼ園	
クリスマス会	7
新年会 2013	8
情報フラッシュ	10



〈手をつなぐスポーツのつどい〉

散歩道

11月7日、手をつなぐスポーツのつどいに参加しました。千手園全体での参加は久しぶりで、朝早くからレンタカーに乗りあわせて天台のスポーツセンターに向かいました。

お馴染みの菜の花体操は黄色い花をつけてこれから始まるプログラムに向けて元気よく体を動かして準備を整えます。日頃持て余したパワーを発散すべく、職員と一緒に全力で走る徒競走でウォーミングアップ。一番楽しみなパン喰い競争では、どんな形であれ、頑張って取ったパンの味は格別のようなものでした。

玉入れでは白組として参加。大空の下、籠をめがけて玉を投げ込みます。転がり落ちる玉を利用者に渡し、職員も一緒になって汗をかきました。ホイッスルが鳴っても投げ続けてしまうのは御愛嬌ですが白組勝ちにみんなで喜び合いました。

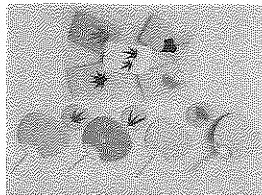
職員によるリレーでは、健脚と若さが自慢のフレッシュな職員が健闘し、観客席を沸かせました。久しぶりの全員による参加で、楽しい思い出の1ページとなりました。



さくら千手園

アトリエホーム

アトリエホームでは、主に牛乳パックなどを利用した再生紙作りを行っています。16人のメンバー全員が、何らかの形で紙作りに携われるように方法を工夫したり、細かい工程に分かれて活動しています。今年度からアトリエホームに来た方もいるので、初めのうちは、どのような活動が合っているのか等手探りの状態でしたが、だんだんと出来る事や得意な分野がわかってきたところからです。まず、平面に開いた紙パックを、折り目に沿って切っていく、それをずん胴鍋に入れ、煮沸してふやかします。1日経って冷めた物の両面のビニールを剥がし、洗濯物干しに1枚ずつ干していきまます。それを屋外に干して乾燥させ、手やシュレッダーを使って細かく千切りにします。細かくなつた物をミキサーに入れて、ドロドロにし、

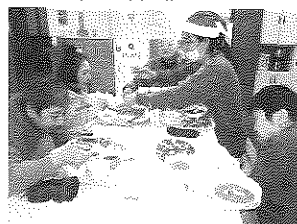


色付けの為に花紙を入れます。花紙の量や、ミキサーを掛ける時間によって、世界に1つしかない色合いの作品が出来上がるのです。以前から紙漉きを行っている方の色付けは真似出来ないほど個性的で、すっかりプロの技です。出来上がった再生紙は、メッセ！ジカードやコースター、夏場には団扇という作品に変身させ、千手会フェスタで販売しました。また、作品展にも出展し、利用者の方々の作品が沢山の人の目に触れてもらう事が出来ました。(高橋)



12月25日に行われたクリスマス会は、昼食に音楽を流しながらクリスマス仕様の昼食とケーキを食べました。ケーキはチョコプレート、イチゴ、抹茶の3種類を用意し、サンタクロースに扮した職員が、どのケーキが良いか希望を聞きながら配りました。選んだケーキを食べ、「ケーキ美味しいね。」と利用者は笑顔で食べていました。

またティータイム時は、昼食時と同じようなサンタクロースの格好をした職員が、プレゼントとして袋に詰めた駄菓子を配りました。サンタクロースが食堂に登場すると、「サンタさんだ！」と言って駆け寄ったり、不思議そうに見たりしていました。衣装を見て「着てみたいよ。」と言う方もいて、帽子を被り上着を着て、職員に見せていました。ジュース



を飲みながら食べる駄菓子は美味しく、食堂には利用者の笑顔がたくさん見られました。外にはイルミネーションを設置しました。辺りが暗くなると、様々な色に光るライトや、ツリーに見立てた電飾が浮かび上がっているようでした。食堂から外を眺め「綺麗だね。」と言いつつ指を差し、ライトが点滅する様子を見つめていた利用者もいました。クリスマス気分を味わい、笑顔いっぱいクリスマス会でした。(金子紀)

クリスマス会

千手園日記

男旅

「栃木クリスマス」と題して、男だけのイルミネーション観賞と御当地グルメを目的とした旅行に行つてきました。高ぶる気持ちと、男だけの熱気ある車内とは裏腹に、1日目の天気は雨。それでも、見慣れない土地へ期待を持って、目的地である栃木へ向かいます。栃木へ着く頃には、雨も本降りになり、傘を差しながら東武ワールドスクウェアのイルミネーションを観てきました。世界の遺産・建物がミニチュアで再現されたものがライトアップされた幻想的な空間で、参加された利用者・職員も特別な体験をすることが出来ました。

(阿部)



2日目は、餃子の町「宇都宮」で御当地グルメの餃子を満喫しました。天気には恵まれませんでしたが、予定通り行かないのも旅行。男だけの旅行を楽しめたのは言うまでもありません。

今回の外出は、電車で鴨川まで旅行です。生憎の曇空ですが、元気がいっぱい。1日目は電車での移動を満喫し、すぐに宿へ……。2日目は昨日の天気が一転して急降下し、バケツをひっくり返したような大雨で、雨に濡れられませんでした。しかし、雨なんかは負けていられません。鴨川ワールドを存分に満喫してこようじゃないか、と現地に入ります。シーワールド内は外の雨と同じ水でも、海の中。水は水でも開放的な気分を味わえました。館内では、色々な種類の魚、白イルカ等が皆を出迎えてくれ、水槽ギリギリまで顔を近づけて、見慣れない魚達に皆釘付けです。時間いっぱいまで旅行を満喫してきました。自然には勝てませんが、雨でも思い出に残る旅行となりました。

(清野)

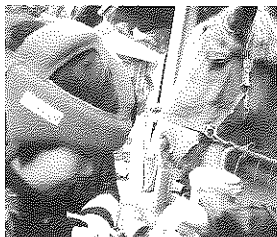
雨になんか負けない



馬と友達に…

2月19日、個別外出で茨城方面に出発！まずはポテイロンの森です！ここでは自然に囲まれ、羊や孔雀と動物たちが沢山。飼育員さんに「馬にニンジンを食べさせてみませんか」と誘われますが、馬は大きくて手まで食べられてしまいそう。職員が行う姿を見るとチャレンジする方もいました。恐る恐る飼育員さんと話し、一度ニンジンをあげる事に成功すると、馬と友達と言わんばかりに馬と触れ合う事が出来ました。次は、つくばエキスポセンターです！宇宙や科学、不思議な展示にびっくりする事もありました。これまた不思議な味、食感の宇宙食も食べた外、出た外もありません。

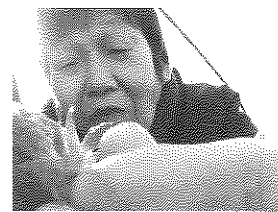
(五十嵐)



いちご一会

3月26日から一泊二日で筑波旅行へ出掛けました。逸る気持ちを抑えつつ、まずは腹ごしらえです！筑波名産の筑波軍鶏を使用した親子丼や串焼きは絶品！皆さん夢中で食べていました。その後は、この旅行のメイン！母狩りです！ハウス内に入ると、あちらもこちらも赤くて美味しそうな母！母！母！狭い足を気にも留めず、皆さん母を取っては次々と食べていきます。「甘いね」「美味しいね」と大満足の様子。さつき筑波軍鶏を食べたばかりのお腹に、これでもかと母を詰め込んでいきます。母畑を名残惜しく去った後はホテルへ向かい、早速大きな温泉でのんびりです。「気持ちいいね」と言いながら、ゆっくり堪能しました。2日目は生憎のお天気となりましたが、筑波山周辺のドライブを楽しみ、大満足で帰園しました。

(野村)



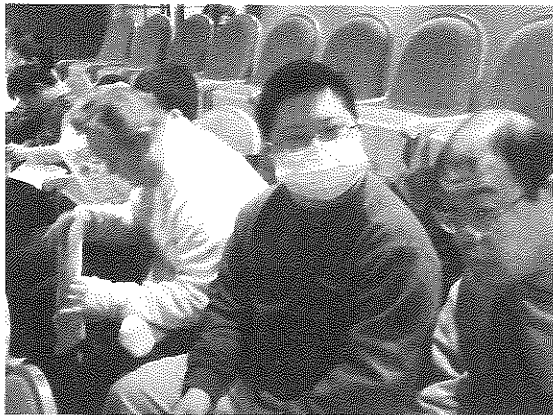
木の宮学園

さわやか芸能発表会

12月11日、千葉県知的障害者福祉協会主催の『第二十一回さわやか芸能発表会』観覧に出かけました。音楽好きな利用者はどんな催し、発表が見られるのか、楽しみにしている会話を車中に響かせていました。

会場は千葉県文化会館です。近隣の駐車場に車を停め、皆で会場まで徒歩。遅れて歩くメンバーに気付き、手を取り一緒に歩みを進める利用者の微笑ましい姿がありました。

会場に着くともう既に熱気ムンムンプログラムを受付で貰い、やっと着席。午前の部が始まります。ダンス発表、楽器演奏、演劇と続きます。ダンスの時は司会が「きやりーばみゆばみゆの曲に合わせて」と紹介するのですが、上手く言えませんが、どつと笑いが起こり、発表者の緊張も解けます。観覧している方も曲に合わせて口ずさみ、座りながらも体を揺らして



います。どの発表も素晴らしく、発表に至るまでの長時間の練習を思うと感涙（私だけ？）の午前の部でした。休憩を挟んで午後の部突入なのですが、木の宮学園メンバーはここで失礼し、幕張に移動。ちよつとりツチなホテルでの昼食御膳をとり帰路。車中では観覧、食事での満喫した表情の寝顔がありました。（七田）

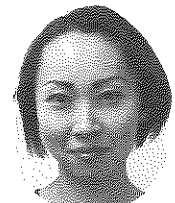
ミニイベント「クリスマスマスパーティー」

12月22日、クリスマススイーパーブにミニイベント「クリスマスマスパーティー」を行いました。クリスマスマスとえばクリスマスケーキ作りを行いました。スポンジに生クリームや果物をのせて飾り付けしていきます。自分の分は自分で作る！ということ、綺麗に飾りつける方、果物をのせられるだけのせてみる方、ケーキが倒れそうになり大慌ての方などが見られ、飾り付けられたケーキが続々と出来上がっていきます。見事な集中力で予定時間よりも早く完成！すぐにでも食べたいところを我慢して、昼食後のデザートにとっておきます。昼食後に食べたケ



ーキは1回おあずけになった分もプラスして、お味は格別。美味しそうに食べる笑顔が沢山見られ、甘いもので幸せいっぱいクリスマスパーティーとなりました。（市瀬）

新任職員紹介



木の宮学園 看護職員
多田 裕美

昨年9月よりご縁あって木の宮学園で働かせていただくことになりました。病棟看護師、事業所保健師などを経て来ましたが、木の宮学園のような施設での勤務は初めてで、慣れないこと分らないことなども沢山ありますが、温かいスタッフの方々に支えていただき、楽しく働かせていただいています。短時間の勤務ではありますが、利用者の方々が木の宮学園で充実した日々を送るためのお手伝いが出来ればと思っています。（多田）

木の宮日記

冬の訪れを感じながら、着て行くジャンパーは薄手？厚手？と悩みながら、行って来ました上野動物園。

今回の外出は、電車でGOと言う事で、京成電鉄に乗り込み、1時間ちょっと…暖かな日差しの中、上野動物園の門をくぐりました。入ってすぐに、2頭のパンダがお出迎え、その後ゴリラや、ライオン、フラミンゴ、ペンギン、サイにキリンと、たくさんの動物と出会いました。じっくり動物を観ている方、恐る恐る観ている方と、見方は違えど…心に残った動物は？と質問するとゴリラ！キリン！と思い出に残る外出でした。(内藤)



一番人気は…

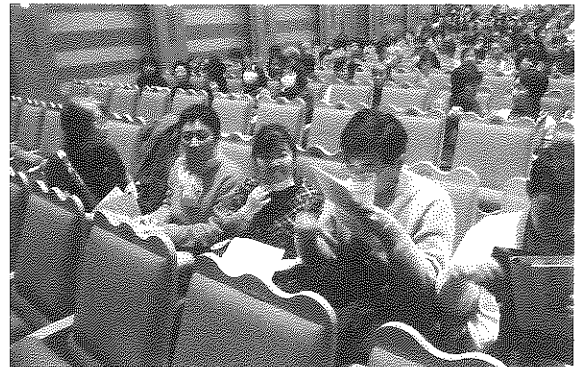
負けられない戦い



11月のさわやかな晴天の日に我ら「食いしん坊軍団」は、野田にある清水公園へ向かうのであった。

現地に到着するとKさんはアスレチック広場までテクテクと散歩を楽しんでいる。Tさんは肉を焼いている途中で待ち切れず、生焼けの肉を箸でつまもうとしていた。バーベキュー広場の周りには野良猫が多数出没し、かなり人慣れしており今にもテーブルの上に乗って皿の上の肉を盗ってやろうかと狙っている。Yさんの肉を盗ろうとした瞬間！Sさんが野良猫軍団を退治!! その後はのんびりとバーベキューを楽しむことができました。(松田)

クリスマスチャリティーコンサート



12月13日、コーラスグループ「香音」さんの御招待を頂き錦糸町のホールまでコンサートを聴きに出掛けました。最前席に席を用意していただき、「ソプラノ歌手・橋麗子さん」の素晴らしい歌声や「香音」の皆さまのコーラスを楽しみました。童謡から民謡、そして今日本全国で歌われている震災復興の歌「花は咲く」まで幅広いジャンルの曲を聴かせて頂きました。橋さんのトークも楽しくコンサートの時間は短く感じる程でした。近くのスカイツリーでのランチも楽しみ、利用者も大満足の日だったと思います。(百瀬)

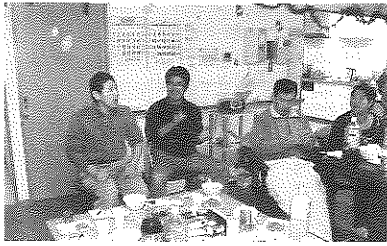
今年も行って来ました！今年にはクリスマスのディズニーを楽しもうという事で、行きのワゴン車の中からワクワクモード全開の利用者たち。そしてディズニーシーに到着！さっそくパンフレットを眺めながら、どこに行こうかと皆で話し合います。もちろん目当ては新しいアトラクション『トイストーリーマニア』です！トイストーリーのウッディの広げた大きな口の入り口から中へ進み、おもちゃの世界のシューティングゲームを楽しみました。その後も美味しい食事やショー『ファンタズミック』を目いっぱい楽しんで、笑顔での帰宅となりました。(小石)



大きな口が入口です♪

ケアホーム山桜

クリスマス会



12月に入ってから、クリスマス会の話で持ちきり。その裏側では、職員がこっそりと情報を集めながら、プレゼントの用意や食材の準備にあわてふためいていました。そして待ちに待った当日。皆のボルテージは絶頂に達し、デリバリー係の私達がケアホームに着いた時は、もう皆のテンションに驚く程でした。続々とご家族の方も見られ、いざパーティーの始まりです。乾杯の挨拶から始まり美味しい食事に囲まれて皆の顔は幸せに満ち溢れていました。「メリクリスマス！」と、そこにサプライズゲスト、金川サントの登壇の登壇

場！流暢な英語と片言の日本語を巧みに使い分けながら一人一人にプレゼントを渡して回っています。プレゼントの中身はリサーチ済みの品々で、「これが欲しかったんだよ」と満面の笑みで話す利用者者にホッと一安心な瞬間でした。その後は、皆で歌を歌ったり三遊亭山桜による小唄、ピンゴ大会等、催し物盛りだくさんの内容で、あれだけ楽しみにしていたクリスマス会はあっという間に幕を閉じました。裏方の私が感じた事は、利用者の方を始め、ご家族の方々の笑顔が、私達にとって一番のプレゼントなんだなと、しみじみと思えました。来年も皆で楽しいクリスマス会にしましょうね。

(榑田)



地域生活支援センター レインボー

レインボー企画「銚子旅行」

暮れも押し迫る12月23日にレインボー企画で銚子に行ってきました。参加者はレインボー登録者の方が5名とそのご家族3名と職員の10名で行ってきました。

初めに着いたのは銚子電鉄犬吠崎駅。風情ある景観に昔懐かしい列車が往来しています。この駅では一ぬれ煎餅作りが体験できます。見るのと焼くのでは大違いで、煎餅を曲げずに焦がさずに焼くことがとても難しかったです。

母様方にはおせち料理の材料が買えるので大好評をいただいております。今年も昼食後は、お母様方は別行動、名物の練り物や秋刀魚の佃煮、地魚等を買って求めた楽しみ、利用者たちはポルトタワー展望で地上46メートルからの景色を眺め楽しみました。

帰りの車の中では「じゃんけん大会」を行い、全員がハズレなしの景品やお土産をゲットしました。また街道に面した産地直売所では大きな苺や新鮮野菜が売っており、お母様方のリクエストで立ち寄ることになり、更にお土産が増えました。車の中で眠る時間もなく、楽しい美味しい旅行となりました。

次回も房総に「イチゴ狩り」に行きます。

(佐藤)



南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

バス旅行

2月14日、待ちに待った東京スカイツリーに行きました。行く前から東京スカイツリーの雑誌を何冊も購入し「どこに行こうか?」「お土産は?」「一番上まで行く?」「混んではいけない?」等と大騒ぎで楽しみにしていました。

当日は浅草寺にお参りをしてから東京スカイツリーへ行きました。ほとんどの方が初めてのセキユリテイチェックを経験し、ドキドキしながらゲートをくぐり展望台へ!ガラス床にこわごわ立ち「割れないかな」と心配そうに話す人、全く気にせずピョンピョン飛んで

遊んでいる人。様々な楽しみました。お土産は雑誌に載っていたスカイツリー人形焼き等お目当ての品を買い、満足して帰宅しました。

(猪木)



佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会



さくらんぼクリスマス

さくらんぼ園では、12月21日に毎年みんなが楽しみにしているクリスマス会が行われました。今年もたくさんさんの家族が参加して下さり、とっても賑やかで素敵な笑顔でいっぱいの日でした。

1部では、保育士の出し物で「てぶくろ」という劇をしました。雪が降り寒い森の中、動物達がてぶくろを見つけ一緒に暮らすという話です。動物が出てくる度に、みんな注目。とっても楽しそうに見ていました。

2部は、キャンドルサービス



からスタートです。友情の火、健康の火のキャンドルの炎を見ながら、会場は厳かな空気に包まれていました。そして、よいよ、みんなが待っていたサンタクロースの登場。嬉しかったりちよっぴりドキドキしちゃったり:でもサンタさんと一緒に、ダンスして、1人ひとりプレゼントを手渡して貰うと笑顔でいっぱいになりました。プレゼントの袋の中には何が入っていたのかな?

楽しい時間はあっという間で、また来てね。サンタさん。

(宮垣)

さくら千手園

そう！新年会！1月19日。皆の待ちわびた日がやってきました。午前中は、南京玉すだれや、新人職員が1ヶ月も前から練習を重ねてきたマジックやダンス、音楽サークルによる歌や演奏を披露して頂きました。利用者も一緒に参加できるものばかりで、一体となって楽しめたのではないのでしょうか。午前最後の餅つきでお腹も減ってきたところでお弁当の時間です。例年のバイキング形式ではなく、厨房職員が腕に



新年会

よりをかけた食事に、皆大満足の様子でした。お腹も満たされたところで、いよいよメインイベントの女装コンテストの始まりです。男性職員4人が可愛い？女の子に大変身！1人ずつ曲に合わせて登場すると「かわいいー」という声もある一方「気持ち悪いよ？」という悲鳴も聞こえ、メインイベントにふさわしい？盛り上がりとなりました。最後は利用者が思い思いの女装職員と記念写真を撮り、新年会は幕を閉じました。まだまだ寒い1月、外の寒さとは裏腹に、千手園は熱気と笑顔に包まれていました。

このビックイイベントは、利用者・保護者の笑顔があつて、そしてボランティアの皆様や、職員の協力がなくては成り立ちません。皆さんありがとうございます。 (金坂)

新年会



1月12日土曜日、恒例の新年会が行われました。

今年のテーマは「和」。今年も新年も明けて早々の1月12日の土曜日に木の宮学園新年会・成人を祝う会が今年も開催されました。新年の始まりを勇翔太鼓さんの力のかもった太鼓演奏からのスタートです！寒さも吹き飛ばす力強い演奏には、今年も利用者・家族・職員が力強く元気に過ごす事ができそうな予感です。

成人を祝う会では皆さんの晴れ着姿のご披露です。皆さんからの温かい大きな拍手がわいていました！(個人的には父親的な気持も勝手に感じてしまいました。) 橋麗子さんの初春をいろいろ透き通った歌声、香音さんの心にしみる歌の数々、素敵なイベントだったと思



います。食事では皆さんの楽しそうな笑い声、笑顔も多く見られていて和気あいあいと楽しく、美味しい食事をいただくことが出来ました。今年のメインテーマは「和」(なごみ)とも読まれる1文字ですが、実に奥の深い言葉であると思います。今年1年私自身も皆に和ませていただきながら、職員一同協力しあい楽しい学園生活を提供できる1年を過ごしていければと思います。 (牧野)

木の宮学園



第3回新年会はなんと、本格的イタリア料理を堪能して頂きました。当日までの皆さんの会話は「どんな料理が出るのかな？」「ネクタイしてくるよ」と楽しみな様子です。迎えのバスに乗り込み、いざクッチーナHANNAへ。個室の部屋に案内され中に入ると、ブルーのウォーターグラスと、フォークとナイフのセットに皆さんの顔は引きつり、椅子に座り料理が運ばれるまで時間は、どの順番で使うかの講習がこちらから聞こえてきました。料理が運ばれてくると一番隅のフォーク。ナイフの事などきれいに忘れ食

べています。一つのお皿が終わると次から次へと運ばれてくる料理に、いったい何品くるのか、そろそろお腹は限界に近づくと感じていたら最後のデザートとコーヒーになりほっと一息できました。次は、皆さんお待ちかねのビンゴ大会です。今回は思い思いのプレゼントを全員で用意しての大会です。「ビンゴ」の掛け声と共に、プレゼントを手にする。「それは私の。」「これは僕の選んだやつ。」等と話し、帰りのバスの中でも「また行きたいね。」「今度はフランス料理?」と話しながら楽しい新年会は幕を閉じました。 (山本 幸)

南部よもぎの園

佐倉市さくらんぼ園

第1部は、今年の干支のへび君が、いろいろな玩具を出して「なんだらう？」と頭をひねっている時に登場するお正月遊びの達人に変身した職員の出し物で始まりました。まず最初は、和服の似合う謎のお姉さんと、今では懐かしい羽子板に奮闘しました。次は、格好いいオオカミ君から、とつても上手に上げる事が出来る凧を貰い大喜びしてました。最後は、謎のマジシャンから、あらあら不思議？な世界のおまじないを教えて貰い、びっくりに連続でした。



第2部は、音羽太鼓の皆さんに依ります元氣一杯の太鼓演奏です。途中から獅子舞登場に大泣きしてしまう子ども達や真剣な顔でじっと見入っている子ども達とそれぞれ違う表情が印象的でした。保護者の方は、今年も獅子舞にひと噛みして貰い、こちらも楽しそうでした。こっけさん登場では場が和み、軽快な踊りにみんなが夢中になりました。こっけさんと獅子舞の後には、リズム感溢れる曲打ちで、会場の床には激しい振動の波が再び子ども達に伝わりました。そして最後は、こっけさん登場によるお土産巻きでした。子ども達は勿論ですが、我が子の福を必死で貰うお父さんの姿がありました。今年もさくらんぼ園に福が来ますように！

そして、利用者・保護者の方々が幸せで楽しい毎日が過ごせる事を願っております。また、本日楽しんで頂いた事が、何よりの宝物です。 (稲阪 早)



一押し作品
木の宮学園
手工芸班

佐倉チューリップフェスタ限定バージョン 1枚100円

皆さん、「カムロちゃん」を知っていますか? 「カムロちゃん」は、佐倉・城下町400年記念事業の一環として、市広報誌「こころほう佐倉」で連載中の4コマ漫画「ふりむけばカムロちゃん」の主人公です。佐倉城と城下町が築かれて400年目、城下町佐倉のすばらしさを広めるイメージキャラクターとして活躍中です。カムロちゃん、実はその昔に佐倉城に棲んでいた妖かしで400歳です。

木の宮学園手工芸班では、チューリップフェスタに向けて、佐倉市公認の新商品、カムロちゃんの木製コースターを作っています。コースターに描かれたカムロちゃんのポーズは3種類、チューリップフェスタ限定バージョンになっており、背景が風車やチューリップ畑になっています。コースターとして使うのも良し、飾っておくのも良し、チューリップフェスタにお越しの際はぜひ、記念に1枚手にとってみてください。よろしくお願ひします。

(市瀬)

イベントスケジュール

- 3月
 - 1~2日 ボランティア講座
 - 8日 ニード別外出 (藤子・F・不二雄ミュージアム)
 - 23日 就学を祝う会
- 4月
 - 12~21日 佐倉チューリップフェスタ販売
- 5月
 - 24日 ニード別外出 (ロマンの森)
 - 31日 ニード別外出 (東京見物)
- 6月
 - 7日 ニード別外出 (ディズニースーツ)
 - 21日 ニード別外出 (ホテルバイキング)
 - 18日 個別外出

千手会フェスタ2013
平成25年11月2日(土)開催予定

⊕: さくら千手園 ⊕: 木の宮学園 ⊕: 南部よぎの園
⊕: ケアホーム山桜 ⊕: 佐倉市さくらんぼ園 ⊕: レインボー

お寄せに感謝いたします

- * 佐倉市社会福祉協議会様
- * 鎌ヶ谷市社会福祉協議会様
- * 志津南地区社会福祉協議会様
- * 佐倉市更生保護女性会様
- * 佐倉ライオンズクラブ様
- * 平野徳雄様

お世話になりました

- 大久保美菜子 (さくら千手園)
- 金子 良平 (さくら千手園)
- 立神ちり子 (さくら千手園)

編集後記

桃の節句も過ぎて、ようやく寒さもゆるみ始めた頃かと思ひます。3月といえば出会いと別れの季節ですね。老いも若きも再出発される方もいるのではないのでしょうか。それぞれいろいろなスタートの形があるとおもいますが、皆さん4月から新たなスタートへ向けて頑張ってくださいませ。3月とはいえどもまだまだ寒い日もあると思ひますので、健康には十分気を付けませう。年が変わり第一号の広報誌ひだまり。今年も宜しくお願いします。

(黒田)